

平成25年3月8日  
北海道立総合研究機構  
中央水産試験場

## 平成24年度 ニシン漁獲物調査速報(12)

水産試験場が実施しているニシン漁獲物調査において得られた情報について、随時お知らせしています。

3月1日に東しゃこたん漁業協同組合の水揚げ物より標本を採集し、後志北部地区水産技術普及指導所と共同で生物測定を実施しましたので結果を報告します。

### 【結果】

1. 漁獲(表1)  
「15入」および「18入」の2銘柄が漁獲されました。「15入」の方が668kgと多く、「18入」は99kgでした(表1)。
2. メスの完熟率(表1)  
産卵直前の完熟したメスは全体では73%を占め、残りの27%は産卵後の個体でした。
3. 銘柄別の尾又長組成(図1)  
生物測定した銘柄「15入」および「18入」の尾又長のモードはどちらも28cm台でした。
4. 年齢別尾又長組成(図2)  
漁獲物全体の尾又長のモードは28cm台にありました。年齢組成としては、4年魚(2009年生まれ)が最も多く全体の88%を占め、次いで5年魚(2008年生まれ)が9%、3年魚(2010年生まれ)が3%となっていました。

表1 銘柄別採集・測定状況

銘柄	10入	15入	18入	合計
漁獲重量(kg)	—	668.3	98.5	766.8
漁獲尾数	—	2,265	432	2,697
測定尾数	—	30	36	66
測定尾数(精密)	—	30	36	66
平均尾又長(mm)	—	288	280	287.1
平均体重(g)	—	295	228	284.3
雌の比率	—	0.43	0.47	0.44
成熟途上の♀比率(%)	—	0.0	0.0	0.0
完熟率(%)*	—	84.6	17.6	73.1
産卵後の♀比率(%)	—	15.4	82.4	26.9

\*産卵直前の卵を持つメスの比率

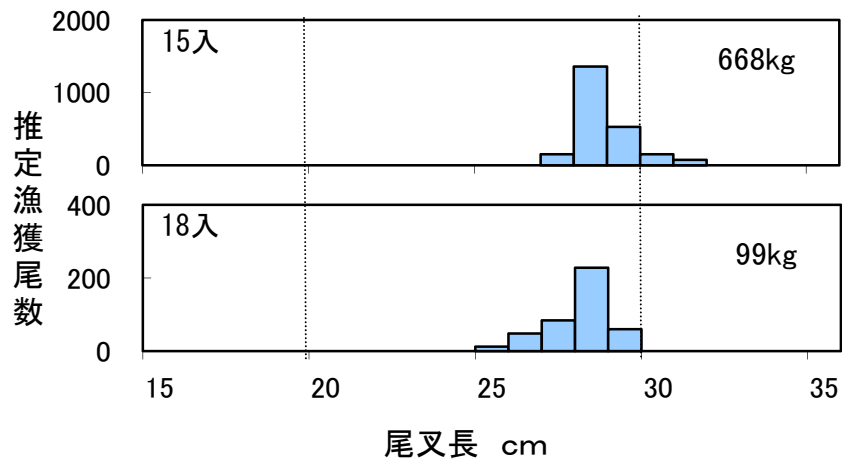


図1 銘柄別の尾叉長組成

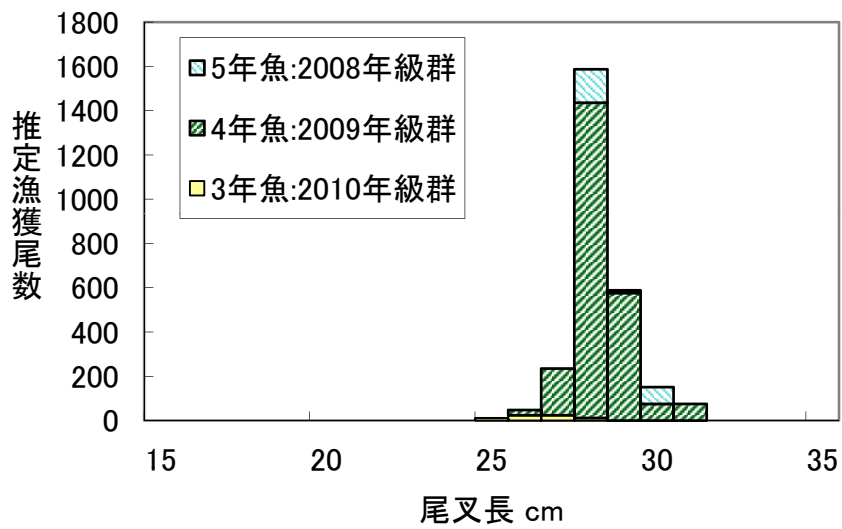


図2 年齢別尾叉長組成